



マタニティ通信

VOL.2



皆さん、こんにちは！川越市健康づくり支援課の助産師です(*^_^*)

暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？

マタニティ通信2回目のテーマは「帝王切開」です。保健センターで行うプレ・パパママスクール開催後のアンケートで、「もっと帝王切開の話を知りたい」という声を毎回頂いています。

そこで、今回は帝王切開について、お伝えできたらと思います。

<なぜ帝王切開といわれるの？>

諸説ありますが、ドイツ語の「Kaiser schnitt(カイザー シュニット)」の「Kaiser=帝王」「schnitt=手術」からきていると言われていています。医療者の間では帝王切開を「カイザー」と呼ぶことがあります。

<日本で初めての帝王切開>

1852年に日本で初めて帝王切開が行われました。1852年といえばナポレオンが皇帝になった年、翌年1853年はペリーが黒船で来航する年です。日本初の帝王切開はペリーが来航する前に行われていたのですね。

Q さて、ここで問題です。日本で初めて帝王切開が行われた地はどこか知っていますか？

…答えは、埼玉県です！現在の飯能市で、日本初の帝王切開が麻酔なしで行われました。そのため飯能市には「本邦帝王切開術発祥之地」という記念碑が立っている場所があるそうです。

帝王切開を行うときはどんな時？

帝王切開には予定帝王切開と緊急帝王切開があります。

予定帝王切開

事前に医師と相談し行う手術のこと

- 多胎(ふたご・みつご)
 - 骨盤位(さかご)
- 等

緊急帝王切開

お母さん、赤ちゃんの命を救うために急いで行う手術のこと

- 常位胎盤早期剥離(赤ちゃんが生まれる前に胎盤が先にはがれてしまう)
- 等

※手術適応の一部をあげましたが、医師の判断によりますので産院で相談をしてください。



★手術時間 :1時間ほどで終わることがほとんどです。麻酔をしてから間もなく赤ちゃんが生まれます。

★入院期間 :経膈分娩より長く、手術後7日目から8日目で退院することが多いです。

※手術翌日以降、傷の痛みはありますが、術後合併症予防のために早期に動く必要があります。

また、赤ちゃんのお世話や授乳も始まります。

食事開始 →術後翌日から始まる事が多いです。

シャワー →手術の傷の状態をみながら術後3日目くらいに始めることが多いです。

<術後の経過によって産院のスケジュールは異なるので詳しくは医師・助産師に確認してください>

※退院後も傷の痛みが続くと思いますが、家族の協力や産後ヘルパーなどを活用し、

身体を休ませながら無理せず育児をしましょう。

また、お困りなことがあれば、保健センターにお気軽にご相談ください。

